

静岡県告示第311号

静岡県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例（昭和42年静岡県条例第55号）第5条の2第2項及び第5条の3第2項の規定に基づき、知事が定める額を次のように定める。

令和2年4月10日

静岡県知事 川勝平太

静岡県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第5条の2第2項及び第5条の3第2項の知事が最低限度額として定める額及び最高限度額として定める額は、次の表の左欄に掲げる年齢階層の区分に応じ、それぞれ同表の中欄に掲げる額及び同表の右欄に掲げる額とする。

年齢階層	最低限度額	最高限度額
20歳未満	4,981円	13,342円
20歳以上25歳未満	5,543円	13,342円
25歳以上30歳未満	6,051円	14,157円
30歳以上35歳未満	6,475円	17,104円
35歳以上40歳未満	6,783円	19,320円
40歳以上45歳未満	7,031円	21,235円
45歳以上50歳未満	7,086円	23,266円
50歳以上55歳未満	6,995円	25,503円
55歳以上60歳未満	6,543円	25,515円
60歳以上65歳未満	5,315円	20,511円
65歳以上70歳未満	3,970円	14,980円
70歳以上	3,970円	13,342円

附 則

- この告示は、公示の日から施行し、令和2年4月1日以後の期間に係る年金たる補償に係る補償基礎額及び同日以後に支給すべき事由が生じた休業補償に係る補償基礎額について適用する。
- 静岡県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第5条の2第2項及び第5条の3第2項の規定に基づき知事が定める額（平成31年4月16日付け静岡県告示第373号）は、廃止する。
- 令和2年3月31日以前の期間に係る年金たる補償に係る補償基礎額及び同日以前に支給すべき事由が生じた休業補償に係る補償基礎額については、なお従前の例による。